

● エンジンコンプレッサーご使用時の注意点



- 機械は平坦な場所に水平に設置し、ご使用ください。
- 共同作業の場合は合図を励行し、関係者以外の人を近づけないようにしてください。
- 始動後は、アンロード状態で暖機運転を行ってください。また、作業前にはエア中の水抜きのために空運転（目安 1～2 分）をしてください。
- 高温になる部分（排気管周りなど）に触れたり、回転する部分に巻き込まれたりしないように十分注意してください。
- 内圧のかかっている箇所のキャップやプラグを外すときは機械を停止し、内圧を逃がしてから行い、器具などの接続は確実に行ってください。



04

コンプレッサー・エア工具

● コンプレッサーの選定



エア工具は通常ゲージ圧力を 0.49 ～ 0.69MPa (5 ～ 7kgf/cm²) 間で使用されるよう設計製作されております。エア工具が作動している間は、各機種毎仕様欄の空気消費量を必要とします。従ってコンプレッサーの空気吐出量は、同時使用エア工具の空気消費量の和より多くなければなりません。吐出量が不足するとエア工具の能力低下をおこします。理想的には配管ロス、圧力低下などを加味し、全消費量より 20% 位吐出量の多いコンプレッサーを使用されることが望ましく、一般的にコンプレッサーの吐出量 1m³/min に対するエンジンの馬力は 10 馬力です。余裕のある馬力のコンプレッサーをお選びください。

油 圧 ショベル

アタッチメント類

整地・運搬・積込・転圧機械

コンプレッサー・エア工具

発電機・ウェルダ

● エア工具使用台数の目安



(単位：台)

		コンプレッサー（馬力／型式／サービスエアバルブ数／空気量）						
		15 馬力	21 馬力	26 馬力		35 馬力	50 馬力	
エア工具	空気消費量 (m ³ /min)	PDS55S-5C1 サービスエアバルブ1個 空気量 1.55m ³ /min	PDS75S-5C1 サービスエアバルブ2個 空気量 2.1m ³ /min	PDS90S-5B1 サービスエアバルブ2個 空気量 2.5m ³ /min	PDS100S-5C1 サービスエアバルブ2個 空気量 2.8m ³ /min	PDS130S-5C3 サービスエアバルブ2個 空気量 3.7m ³ /min	PDS175S-5C3 サービスエアバルブ3個 空気量 5.0m ³ /min	PDS185S-5C5 サービスエアバルブ3個 空気量 5.2m ³ /min
エアチッパー	0.50	3	4	5	5	7	10	10
エアブレーカー	1.05	1	2	2	2	3	4	4
	1.50	1	1	1	1	2	3	3
	1.60	—	1	1	1	2	3	3
エアカッター	1.00	1	2	2	2	3	5	5
杭打機	2.50	—	—	1	1	1	2	2
	3.50	—	—	—	—	1	1	1
削岩機 (シンカー)	1.60	—	1	1	1	2	3	3
	2.50	—	—	1	1	1	2	2
削岩機 (ルートハンマー)	0.85	1	2	2	3	4	5	6

(注) 使用台数はエア工具の新・旧及びエアホースの長・短によって異なりますのでご注意ください。

ポンプ類

バイブレーター類

小型機械・工具類

車両・高所作業車

クレーン

ハウス・トイレ・備品

資材類

資料